

## 1 日常の学習状況・課題について

### (1) 学習状況について

- ・ 授業開始のチャイム前に集合・準備体操を行う意識が向上してきた。
- ・ 感染症拡大防止対策の意義を理解し、行動できる生徒が多い。
- ・ 自己や仲間の課題解決に向けて、自発的にコミュニケーションを取ろうとする生徒が増えてきた。
- ・ 体育委員を中心に主体的に活動できる場面が見られるようになってきた。
- ・ 男女共習だが、協力をしながら取り組んでいる。
- ・ 準備、片付け、移動に時間がかかることがある。

### (2) 学習の課題について

#### ① 学習面

- ・ 説明を理解する力（話を聞く力）、自分の考えを述べる力の格差
- ・ 基礎的な技能の定着の格差
- ・ 集団行動に対する意識の格差
- ・ 学習カードの記入、内容、提出状況の格差

#### ② 指導面

- ・ 感染症拡大防止対策の徹底を図る。
- ・ 分かりやすく端的で視覚的理解が深まる説明を心がける。
- ・ 活動時間をできる限り増やす。
- ・ グループ学習を取り入れて、学び合いの場を増やす。

## 2 改善の計画

- (1) 危険や事故（けが）について考えさせ、安全な運動を確認し進める。
- (2) 単元が始まる前にオリエンテーションを行い、単元の流れなど見通しをもたせる。
- (3) 学習カードを取り入れ、自己・グループの課題を見付け解決する授業を心がける。
- (4) ホワイトボードを使い、本時の流れ・ねらい等を視覚的に確認・意識させる。
- (5) 毎時、基礎的な技能の反復練習を取り入れ、定着を図る。
- (6) グループ活動を通して、互いの活動や動きを見て、他者の運動の特性や課題の解決のために必要な活動を考えさせ、取り組ませる。
- (7) 効果的な場面で4人組等のグループ形式の学び合う学習を取り入れていく。
- (8) 丁寧で端的な説明や視覚的理解を促進する示範を増やす。
- (9) 準備や片付けは、具体的な指示を出す。
- (10) 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、環境整備、生徒の意識を高めさせる。

## 3 プランの評価方法

- (1) 授業アンケートを行い、変容を見る。
- (2) 年度末に、観点別学習状況の評価を前年度と比較する。